

平成 29 年度大規模事業評価部会の審議結果について

平成 30 年 4 月 12 日
大規模事業評価部会

1 審議対象事業

- (1) 南部地区職業教育拠点校整備事業
- (2) 宮城第一高等学校校舎等改築事業

2 事業概要

- (1) 南部地区職業教育拠点校整備事業

南部地区（白石市，角田市，蔵王町，七ヶ宿町，大河原町，村田町，柴田町，川崎町，丸森町）において想定される生徒数の減少等を踏まえ，柴田農林高等学校と大河原商業高等学校を再編し，地域のニーズに応じた魅力ある高校づくりを推進するため，新たな職業教育拠点校を設置する。

既存 2 校の施設は，昭和 44 年・同 51 年の建設であり，いずれも老朽化が進んでいること，既存 2 校の農業系学科，商業系学科の他にデザイン系学科を新設するため，既存校の校舎では授業の実施が困難であることから，新たな校舎等を整備するものである。

【参考】 予 定 地：柴田郡大河原町字上川原 7 の 2（現在の柴田農林高等学校敷地）
敷地面積：24,673.18 m²
建設費：6,987 百万円
事業規模
〔施設・構造〕 校舎 9,187.31 m²（鉄筋コンクリート造）
農業実習棟 1,644.44 m²（鉄骨造）
〔事業期間〕 平成 29 年度から平成 37 年度まで

- (2) 宮城第一高等学校校舎等改築事業

当該校の校舎施設は，昭和 41 年から昭和 44 年に建築されたものであり，屋内運動場は昭和 46 年の建築である。

これまでに，耐震補強工事及び必要最小限の改修により施設の保全を図ってきたほか，平成 20 年度の男女共学化に伴いトイレ等を改修したが，大規模な改修は行っておらず，校舎及び屋内運動場の老朽化が著しいことから改築を行うものである。

【参考】 改築予定地：仙台市青葉区八幡一丁目 6-2（現地）
敷地面積：29,971 m²
建設費：7,746 百万円
事業規模
〔施設・構造〕 校舎 8,122 m²（鉄筋コンクリート造）
屋内運動場 1,968 m²（鉄骨造）
その他附属棟等 1,044 m²
〔事業期間〕 平成 29 年度から平成 36 年度まで

3 審議結果（答申概要）

2事業とも、事業を実施することは「妥当」とした。
なお、事業の実施に関する意見は、次のとおり。

(1) 南部地区職業教育拠点校整備事業

- イ 地域に根ざした魅力ある職業教育拠点校の特色を発揮できるよう、農業系学科，商業系学科に加え，商品の企画開発や宣伝広告のデザインなどを学ぶ，県内初のデザイン系学科について，教育内容や連携の在り方等を十分に検討すること。
- ロ 工事期間中は，生徒等の安全確保及び学習環境の維持に配慮すること。
- ハ 白石川の氾濫等の災害に備え，防災対策を十分に検討すること。

(2) 宮城第一高等学校校舎等改築事業

- イ 進学拠点校の特色を活かしつつ，学習効果の一層の向上，さらには生徒募集の際の強みの発信につながるよう，共学校として魅力ある学習環境の整備に努めること。
- ロ 工事期間中は，生徒等の安全確保及び学習環境の維持に配慮すること。

4 部会審議の経過

平成29年	8月29日	諮問
	9月1日	第1回部会開催（審議）
	11月1日	第2回部会開催（審議及び答申取りまとめ）
	11月9日	答申

南部地区職業教育拠点校整備事業



本校舎, 実習棟建設場所

仮設校舎, 仮設部室設置場所

- ・本校舎と実習施設は柴田農林高等学校閉校の平成36年度まで使用
- ・平成37年度解体

宮城第一高等学校校舎等改築事業

